

長崎市提案型協働事業提案企画書

団 体 名	ながさきダンカーズ倶楽部
提案事業の名称	「団塊シニア世代ながさき白書」作成事業
提案事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 団塊シニア世代（団塊世代とその前後世代の60～69歳）を対象に生活環境や意識、意向についてアンケート調査を実施、長崎市の来るべき超高齢化社会へ対応するまちづくりの基礎資料とする。 ● 団塊シニア世代がこれまで培った力や知恵を「事業」で引き出し、当該世代が自立・参加・貢献する地域社会の仕組みづくりを具体的に提案する。 <p>* 「ながさきダンカーズ倶楽部」：「団塊シニア世代セカンドデビュー応援事業」の成果として2012年4月設立された。</p>
課 題 の 緊急性・重要性	<ul style="list-style-type: none"> ① 「ながさきダンカーズ」読者アンケートに、団塊シニア世代が“何かをしたいが何をすればよいか”と明日を見出せない声が多く届いている。 ② 2020年長崎市高齢化率32%の超高齢化社会の到来を見据え、今のうちに団塊シニア世代がこれまで培った経験や意欲を地域で活かせる仕組みや場づくりの構築が必要である。 ③ 来るべき高齢化社会において「いきいきと暮らせる地域社会」仕組みづくりを提案するため、団塊シニア世代の実態把握は必須、急務な取り組みである。 ④ これからもっともアクティブな活動が期待できる団塊シニア世代から埋もれている力や知恵を引き出して役に立てることが大切である。
協働の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民対象のアンケート調査は行政との協働なくしては実施できない。 ① 対象者の無作為抽出 ② 市民の信頼性を確保する ③ 分析結果は、行政の施策・予算をより生産的・効率良い組み立てに役立てる。 ● 団体の名称等認知度は高いが、単体での公的なアンケート調査は不可能である。これまで団塊シニア世代を対象に協働事業を展開してきたプロセスを踏まえ、より有効な調査とデータが抽出できる。
協働による 相乗効果	<ul style="list-style-type: none"> ● 調査団体：長崎市/「ながさきダンカーズ倶楽部」併記により、市民の事業認知度を高め、アンケート調査の信頼度および回収率を高める効果が望まれる。 ● 当該団体への参加者増が見込まれ、これからの地域社会づくりの担い手として重要な役割が果たせる。 ● 全国のマスコミに取り上げられた団塊世代協働事業を、高齢化社会に向けてより進化させ、より具体的な成果が見出せる。
協働の役割分担	<ul style="list-style-type: none"> 1 提案団体が果たそうとする役割 ・当該団体として、団塊シニア世代を応援する有効的な活動を組み立て提案する

	<p>2 本市に期待する役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業の協働実施体として「長崎市」を団体と併記する ・ターゲット年齢層からアンケート対象者を無作為抽出する ・調査分析結果は高齢化社会に対応するまちづくりの基礎資料活用 																									
<p>提案事業の内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① アンケート調査事前広報 ② アンケート項目（約 30 項目）について協議、設定（行政・団体） ③ 長崎市在住 60～69 歳から 2,000 人を無作為抽出、アンケート郵送（長崎市） ④ 長崎市ホームページにネットによるアンケートをアップ（長崎市） ⑤ アンケート郵送回収：予測 600 件（ダンカーズ倶楽部） ⑥ 聞き取り調査実施：目標 50 人（ダンカーズ倶楽部） ⑦ 回答未返送者へ催促文書を郵送：1,000～1,700 件（長崎市） ⑧ 回収アンケート集計&分析（外部専門家） ⑨ コメント&課題解決策を提案（長崎市・ダンカーズ倶楽部） ⑩ データーPDF&冊子作成（ダンカーズ倶楽部） ⑪ 11 月発行「ながさきダンカーズ」に集計ダイジェスト版折込み 																									
<p>提案事業の 実施体制</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクト総括責任者 井手達夫 2. プロジェクト・チーム（ダンカーズ倶楽部・専従者 5 人） * 培った経験やスキルを活かすプロボノ・プロジェクト等に参加するなど、社会貢献活動の実績を有する者 3. データー集計チーム（外部専門家・3 人） * IC3（コンピューターやインターネットに関する基礎知識とスキルを総合的に証明できる国際資格）認定インストラクターを含む 																									
<p>事業 スケジュール</p>	<table border="1" data-bbox="459 1272 1428 1518"> <tr> <td>事前広報①</td> <td>4～5月</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンケート設問設定②</td> <td>4～5月</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンケート実施③④⑤⑥</td> <td></td> <td>6月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>回収・集計・分析⑦⑧</td> <td></td> <td></td> <td>7～8月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>データー提出・印刷⑨⑩</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9月</td> </tr> </table>	事前広報①	4～5月				アンケート設問設定②	4～5月				アンケート実施③④⑤⑥		6月			回収・集計・分析⑦⑧			7～8月		データー提出・印刷⑨⑩				9月
事前広報①	4～5月																									
アンケート設問設定②	4～5月																									
アンケート実施③④⑤⑥		6月																								
回収・集計・分析⑦⑧			7～8月																							
データー提出・印刷⑨⑩				9月																						
<p>事業の展望及び 今後の活動展開</p>	<p>* アンケート調査をもとに、「団塊シニア世代」が培った経験や知恵を活かした地域社会づくりの具体的な提案を行う。</p> <p>テーマ（自立）（参加）（貢献）</p> <p>* 団塊シニア世代がつながる地域のたまり場づくりを推進。</p>																									